

# 審査委員特別賞 山口県

## 長野 英彦

株式会社 長野総合建築事務所

### 【作品名】

### 横山の家

設 計 株式会社 長野総合建築事務所  
施 工 株式会社 太昭組  
竣 工 日 2019年5月31日



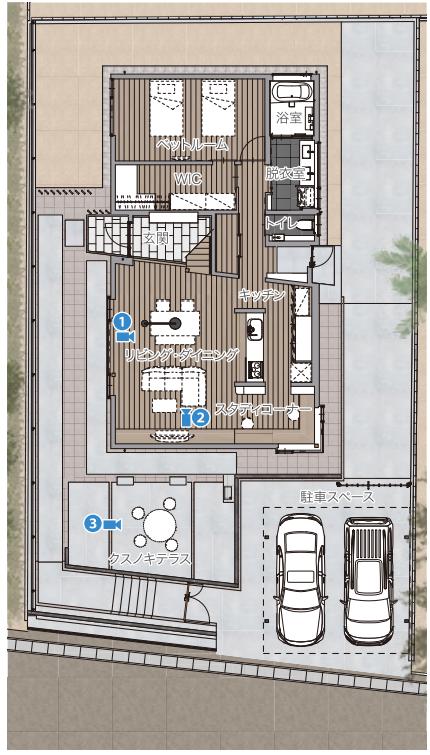
#### ◎建物概要

建設地 山口県岩国市 延床面積 150.79m<sup>2</sup>  
敷地面積 337.10m<sup>2</sup> 構造・規模 木造2階建

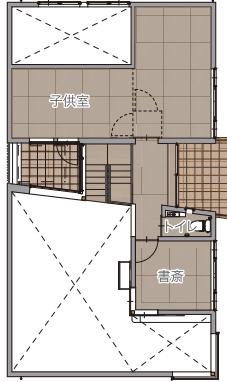
#### ◎設備面の特記

厨 房 機 器	IHクッキングヒーター	食器洗い機
給 湯 機 器	エコキュート	
冷暖房機器	エアコン	
その他設備	スマートHEMS	

#### 平面図



1F



2F



①リビング・ダイニング、スタディコーナー。

②家の中心に配した、南北を貫くバルコニー。立体的な空気の流れをつくり、季節ごとに最適な温熱環境をめざしました。



③友人を招いてのバーベキューや夏の花火大会を見るなどアクティビティに対応する庭(クスノキテラス)。

#### 設計コンセプト

敷地は山口県岩国市の城下町の風情を残す地区にある。周囲は豊かな自然林を抱く山、敷地北東に巨大なクスノキ、敷地南側は様々な植生の緑に囲まれている。これらの豊かな文脈と家をつなげることで、生き生きとした住環境をつくりたいと思った。

周囲の特徴ある緑に対して遠景、近景を意識して注意深くフォーカスしながら、様々なシーンが生まれるように計画した。アプローチは、家と南側の緑の間を抜けて遠くに自然林を抱く山を引き込むように、庭(クスノキテラス)は、敷地北東の巨大なクスノキを取り込んでいる。敷地内に緑の計画を一切しないことで、周囲の緑との関係を際立たせている。

窓は周りの豊かな景観を切り取るように配し、家の様々な場所

で固有の自然との関係をつくり、日々の生活と共に鳴る空間を目指した。また、家のどこにいても家族の様子を感じられるようにという要望に対して、一枚の大きな寄棟屋根ですべての居室を包み込むように計画し、家族のつながりが深まるところを期待した。

また、城下町の景観とのつながりを屋根に求め、寄棟屋根の一部がカットされた未完のかたちにより、周囲の家並みとの接続を図っている。

周囲の街並みや緑は、歴史と記憶をつないで現在の豊かな景観をつくりだしている。この計画では、敷地がもつ固有の環境にフォーカスすることで、歴史・記憶と接続し、未来の景観と豊かにつながる家となることを目指した。

#### 審査委員講評

どこか懐かしさを感じさせる蔵のような佇まいの家。敷地の外にあるクスノキの巨木が作り出す風景に溶け込み、遠い昔からそこにはあったような錯覚を覚えました。城下町の風情を残すこの地区は豊かな緑や街並みと調和する建物であることが求められます。クスノキテラスと名付けられた庭は地域の人々との井戸端会議の場として、地域コミュニティを育む大切な空間となっていくことでしょう。